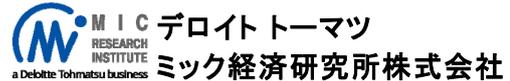


2021年6月23日

お知らせ

**コンサルティングファーム、シンクタンク並びにライブラリー(図書室等)様
への市場調査資料提供を複数 U(ユーザー)版に限定することについて**

◇弊社ホームページ「調査資料案内」の価格表並びに注5)をご参照ください◇



デロイトトーマツ

ミック経済研究所株式会社

代表取締役社長 有賀 章

拝啓 平素は弊社の市場調査資料購入など、ご愛顧を賜り、誠に有難うございます。

さて、昨年11月18日にデロイトトーマツグループの一員となって7ヵ月、取材先やお客様に認知されて、売上が順調に伸びております。また、グループインと伴に始めた市場調査資料の複数 U(ユーザー)版の提供形態も受容されつつあり、追い風となっています。大手・中小法人を問わず、コンプライアンスやセキュリティに関する関心と認識が社会全体に高まってきたことを実感します。

そこで、2021年6月23日をもってコンサルティングファーム(以下、アドバイザー含む)、シンクタンク並びにライブラリー(図書室等)の皆様への提供形態について、1U(ユーザー)版購入は不可で、複数 U(ユーザー)版購入に限定させていただきますことをお知らせいたします。

理由は、弊社30年の市場調査業務・経験の中で知悉したことですが、コンサルティングファームやシンクタンクの皆様は、各種プロジェクトにおいて複数ユーザーで利用することが非常に多いからです。アカウント案件にアプローチするステップにおいては特に大勢でノウハウを結集し、提案書をまとめています。更に、活用方法も全体的且つ部分的に、徹底的に使い込んでいます。それはアカウントに対してコンサルやアドバイスを材料としているからです。

ライブラリー(図書室等)様は、その目的から当然ながら、複数ユーザーが閲覧しますので、これもまた複数 U(ユーザー)版購入に限定させていただきます。

冒頭で申し上げました通り、コンサルティングファーム、シンクタンク並びにライブラリー(図書室等)以外のお客様でも弊社レポートを部署の皆様で活用し、またデータ・情報をサーバにファイリングし、事業所全体で見れるようにしている会社もいくつもあり、そうしたところは自ら複数 U(ユーザー)版をご購入されています。

以上の趣旨をご理解頂き、弊社の価格政策にご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具